

令和3年12月17日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題：

藤田医科大学病院および七栗記念病院緩和病棟入院患者における口腔環境の変化

研究責任者：

藤田医科大学医学部 歯科・口腔外科学講座 助教 岡本美英子

研究目的：

近年、がんの終末期の患者さんでは、口が乾きやすくなったり粘膜炎などの口腔内の不快症状を伴うことが多いことや、口腔関連 QOL が低下しやすいことが明らかになってきています。しかし、その過程において、いかに口腔環境が変化していくかはまだ明らかになっていません。そのため、今回の研究では、緩和病棟に入院したがん終末期患者の口腔環境の変化を明らかにしていくことを目的とします。この研究を行うことにより、がんの終末期の患者さんへより適切な口腔管理を行うことができるようになる可能性があります。

研究方法：

2021年3月から2023年3月までに藤田医科大学病院および七栗記念病院緩和病棟に入院した患者さん約100名を対象とします。口腔内の情報（残存歯数、口腔衛生状態、歯肉の状態など）、声の出方、血液データや薬剤の使用状況を電子カルテ、当科記録よりデータ情報として抽出します。

この研究に関するデータは、お名前を識別コード（文字や数字を組み合わせたもの）に置き換えるなど個人を特定できない様に管理します。お名前と識別コードを結びつける一覧表は、研究に関するデータとは別に管理します。この研究で得られた結果は、学会や医学論文などに公表される場合がありますが、その際は識別コードに置き換えられた情報のみが公表されるため、プライバシーは保護されます。

研究のより詳しい内容をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報保護やこの研究の独創性確保に支障がない範囲で、資料を閲覧していただくことが可能です。また、本研究の対象になられる方で、ご自身のデータの利用を除外してほしいと希望される方は、下記問い合わせ先までご連絡下さい。除外のお申し出により不利益を被ることは一切ありません。希望される場合は、担当研究者にお申し出下さい。

問い合わせ先、相談窓口：

藤田医科大学 医学部 歯科・口腔外科

担当者：岡本 美英子

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98 0562-93-9098